

2021年度 放課後等デイサービス自己評価表（事業者）

		チェック項目	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	法令で必要とされる職員を配置し、より良い支援を行うため、職員を加配しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	トイレを広くすることを改善目標にしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	各種会議や話し合いには、全職員に出席していただくようになっています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者の方へアンケートを実施して、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	当法人のホームページで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	外部評価は行えていません。今後の改善点です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	研修会があれば、参加していただいています。今後、どういった研修をしてもらいたいかアンケートをとり、研修の機会を作っていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	サービス計画期間ごとにアセスメントを行い、計画会議を行い、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	活動プログラムの立案をチームで行っているか	一人一人の特性に合わせて、全職員で作成しています。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	固定化しないよう気を付けていきます。
	⑫	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	休日は開所していませんが、平日と長期休暇はそれぞれの時間帯に合わせて、個人活動、集団活動を実施して、サービス利用計画に沿った支援をしています。
	⑬	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別活動と集団活動を視野に入れて計画を作成していきます。
	⑭	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前に打ち合わせをし、内容や役割分担について確認しています。
	⑮	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	支援終了後にケース記録を記入しながら、共通理解を深め、必要があれば話合いを行っています。
	⑯	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	ケース記録を毎日記録し、全員で確認し、必要に応じて改善してまいります。
	⑰	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	支援期間ごとに、見直しが必要か確認しています。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供を視野にいれて支援を行うようにしていきます。地域交流の機会は、コロナ渦で難しいですが、収束したら、行っていきます。

	チェック項目	改善目標・工夫している点など
関係機関や保護者との連携、関係機関や保護者との連携	⑲ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	毎回、各職員と情報共有を行い、児童発達支援管理者が出席しています。
	⑳ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校からの毎月の行事予定と学級通信をいただいて、情報共有しています。
	㉑ 医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	医療的スタッフの配置はしていないので、医療的ケアが必要な子どもさんの受入に関しては、主治医等のご意見を伺った上で、慎重に判断させていただきます。
	㉒ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有の相互理解に努めているか	今後、情報共有できる体制を考えていきます。
	㉓ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	保護者の同意のもと、情報提供させていただきます。
	㉔ 児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	研修会があれば、出席するように心がけています。
	㉕ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	今年度はコロナ渦で公園での交流なども難しい状況でしたので、コロナが収束したら、考えていきます。
	㉖ 日頃から子どもの状況等を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎えに来られたときに、その日の様子を伝え、家庭での様子をお聞きして共通理解をしています。又、連絡帳などでも確認しています。
保護者への説明責任等	㉗ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご利用契約時に説明を行っています。
	㉘ 保護者からの子育ての悩みに対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか	ご相談があれば行っています。又、必要であれば、こちらから声をかけて支援を行っています。
	㉙ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今年度開催予定でしたが、コロナ渦で中止としています。コロナが収束したら開催に向けて考えていきます。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情受付先を玄関に貼って周知し、ご意見箱を設置しています。苦情は迅速な対応をしています。
	㉛ 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	年に二回の通信発行とホームページにて活動内容・行事予定等の情報を発信しています。
	㉜ 個人情報に十分注意しているか	写真・お名前掲載同意書や個人情報同意書で保護者に確認し、十分に注意して行っています。
障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	㉝ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	ご利用者さんの障害特性にあったコミュニケーション方法をとっています。又、保護者の方には直接または連絡帳などにより情報伝達を行っています。
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	地域住民の方をご招待する行事に取り組んでいませんが、地域の公民館をお借りしたり、公園や散歩に出かけ、地域の方との交流を心がけています。
非常時等の対応	㉟ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	策定しているものと策定中のものがあります。今後すべての見直しを行って、周知していきます。
	㊱ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	火災・地震避難訓練と消防署の方と一緒に消化訓練を年4回行う予定です。
	㊲ 虐待を防止するため、職員研修会を確保する等、適切な対応をしているか	虐待防止のポスターや職員向けプリントを貼り、本部での研修会へ出席するようにしています。
	㊳ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明をし了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	今後、組織的に決定し、周知していくよう整備していきます。
	㊴ 食物アレルギーのある子について、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者との面接により詳細を伺い、職員全員で情報共有しています。
	㊵ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	もう一度徹底していきます。